

せ ん

ぼ

通信

No.127

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「50年」

50年前のラジオの教授のお話から
「50年後の2025年は、75歳以上の高齢者が一番多くなる年です。そして、社会制度は人口密度の高い世代に合わせて作られるので高齢者には良い社会になるでしょう」と。

(え～私が75歳になる年だ…でも50年後なんて生きていないかも…とろいから)

でも、何とか生かされて…今年で75歳に。
そして、50年を思うと、「団塊世代」と言われた私たちには、良い社会だったかも…と。

親たちは、戦争中爆弾の下を生き延びて戦後も大変な苦労だった。

子供たちは、就職氷河期世代と言われて、働く職場もままならなかった。

孫たちはどうなるのだろう…？

久々に少数与党の国会がにぎやかだな…

人口が少ない孫たち世代でも、50年後も安心できる制度を作って下さいね。

世界では、戦争で金もつけしている国がいばっているように見えてしまう…(恐恐)

武器持たぬ犠牲者さんはいずこでも
名はあるに「名もなき人たち」と

家の前の古木の桜…川曲の松崎さんに伐採をお願い。
ひと月位で花が咲く頃なので、心が…ごめんね。そんな思いが吹っ切れたのは、松崎さんご夫婦の見事なプロの腕前でした。

(薪ストーブに持っていく人の事を伝える)
「ケガしねようにな」と、奥さんに声かけから始まり、高所作業車で上下左右…自由自在に枝を下す様子は、すごいねーと夫と感心。その後、ストーブ用にきれいに切りそろえられて、あっという間(私には)…2時間位で終了しました。

松崎さん、丁寧なお仕事…本当にありがとうございました。また、薪として、よそ様の温もりのお役に立てると思うとうれしいな。
桜よ…45年間ありがとう。

春の陽やなでればぬくし切り株も

18歳男子学生の初体験…

「今日、友達一人泊っていい?」と、ラインで孫が。キャリアケースを持ったお兄さん(高校は別)が、「お世話になります…家出してきました」と笑顔で。

えっ…どういうこと?

「親から外泊を禁止されてて、友達んちに泊るのが初体験なんです」 う～ん??

埼玉の大学に進学…アパートに落ち着いた後、郡山に帰って友達と遊び…うちにひと晩泊まりに。

自分ちに行かないの? お母さんに会わないの?
「はい、このまま埼玉に戻ります 教師になって郡山に帰ってきます ありがとうございました。」
高校時代…友達と夜更かししながら…ワイワイしたかったのねえ…我慢していたのね…K君。



ウグイスよ止まり木一本消えました

切った枝を店に
二週間で開花